

2010年4月20日

お客様各位

アストモスエネルギー株式会社

## 委託先による情報記録媒体紛失に関する再発防止への取り組みについて

2009年7月27日に公表致しました、アストモスエネルギー株式会社(以下、アストモス社)の関連会社であるガステージシステム株式会社(以下、ガステージ社 アストモス社と合わせて「弊社ら」と総称します)の情報処理委託会社である伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(以下、伊藤忠テクノソリューションズ社)におけるお客様情報が記録された情報記録媒体(435,990名のお客様情報が格納された磁気テープ5本)の紛失により、お客様をはじめとする関係者の皆様に多大なるご迷惑、ご心配をおかけしましたこと改めて深くお詫びを申し上げます。

弊社らでは委託先に対する監督責任に鑑み、本件を重く受け止め、伊藤忠テクノソリューションズ社への管理・指導の強化を始めとする再発防止策に取り組んで参りましたのでご報告いたします。

尚、紛失した媒体は現在まで発見されておりませんが、当該媒体からデータを読み出すには特殊な機器環境と技術を要することから、情報漏洩の可能性は極めて低いと考えており、またその後においても情報の漏洩や不正利用の事実は一切確認されておりません。

## 記

### 1. アストモス社、ガステージ社の再発防止への取り組み

本件判明後、弊社らではガステージシステム運用業務の委託元として、社長直轄の対策本部を立ち上げるとともに、再発防止への取組みと委託先への管理・監督の更なる強化を図りました。

#### (1) 本件判明後の再発防止の取組み

外部機関によるJISQ15001(個人情報保護マネジメントシステム)基準による監査を受け改善を実行しました。

伊藤忠テクノソリューションズ社の情報記録媒体の取り扱いに関する規程・作業手順書を始め、再発防止策の妥当性について確認、指導を行いました。

#### (2) 伊藤忠テクノソリューションズ社への管理・監督の強化

昨年12月に伊藤忠テクノソリューションズ社の関係各所に対する立入監査を実施し、媒体管理を中心とした運用業務、再発防止策の遂行状況の確認を実施しました。

昨年9月から媒体管理実施状況の追加報告を求めるとともに、本年4月より運用業務全般の適正な実施状況について定期報告を受けることを開始いたしました。

また、今後、年1回及び必要に応じて随時、立入監査を実施し委託業務に関する個人情報の適正な取扱いについて遵守状況を確認いたします。

### 2. 伊藤忠テクノソリューションズ社における再発防止策

本件判明直後から、伊藤忠テクノソリューションズ社は直接原因である「媒体管理」の強化及び委託業務全般に対する監査の実施を行うとともに弊社らと協議の上、再発防止策の策定を行いました。

#### (1) 外部監査及び内部監査の実施

第三者の外部機関によるJISQ15001(個人情報保護マネジメントシステム)基準に基づいた監査及び経済産業省「システム管理基準」の遵守状況の内部業務監査の実施並びに改善状況の弊社らへの報告

## ( 2 ) 情報記録媒体管理の強化

運用規程、取扱いルールの見直しと媒体個体管理の実施

磁気テープ等の可搬型情報記録媒体を使用せず持ち出すことが不可能なハードディスクへのデータバックアップ方式への切替(2010年4月以降順次実施)

受託運用施設のセキュリティーシステムの増強

## ( 3 ) マネジメントシステムの強化

ヒューマンエラーの防止、情報セキュリティの強化を図るため、全社への教育・研修実施による再徹底

担当事業グループ内に運用業務統轄部署を新設(2009年10月)、及び全社の運用業務全般を統轄する部署の新設(2010年4月)による運用品質の向上及びモニタリングの強化

この度は、お客様データの紛失という事態を招き、多大なご迷惑をおかけいたしましたこと改めてお詫び申し上げます。

今後は全てのシステム関係者に対しお客様情報の保護・保安確保の徹底を図るとともに更なるサービスの強化に努めて参りたいと存じますので、引続きご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

以上

### 【ご参考】

2009年7月27日公表 [「委託先によるお客様情報を含んだ情報記録媒体の紛失について」](#)